

# ♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

10月前半に宇久井半島で見られるなかまたち！



「ヒタキ科 エゾヒタキ」  
旅鳥。全長15cm。日本では繁殖しておらず、主に秋に通過する。胸と脇腹の縦斑が特徴。昆虫食。



「キツツキ科 コゲラ」  
留鳥。全長15cm。日本で一番小さいキツツキ。背中の中の白い点模様（点が繋がって線に見える）が特徴。



「セキレイ科 セグロセキレイ」  
留鳥。全長21cm。日本特産種で海外バードウォッチャーの人気者。晩秋につがいになり2羽で越冬。



☆「ブナ科 クヌギ」☆  
落葉高木。果実は、花が咲いた翌年の10月に熟す。薪やシタケの原木として利用される。



☆「ブナ科 マテバシイ」☆  
常緑高木。社寺の境内や公園に植えられる。果実には有毒成分が少なく加熱すれば食べられる。



☆「バラ科 キンミズヒキ」☆  
山地に普通に生える多年草。細長い黄色の花穂をタデ科のミズヒキと対比させた名前。



☆「ツクサ科 ツクサ」☆  
一年草。花は午後には萎む。花の色素は水に溶け、友禅染めの下絵を描く染料となる。



☆「ヒガンバナ科 ヒガンバナ」☆  
多年草。中国大陸から有史以前に渡来したと言われている。日本列島では種子ではなく球根で増える。



☆「キキョウ科 ツリガネニンジン」☆  
多年草。花を釣鐘に、根を朝鮮人参に見立てて名が付いた。2年以上経った根は生薬として利用される。

☆印はビジターセンター周辺で咲いていますので、車イスで見に行くこともできますよ♪

一年草：1年のうちで発芽し花が咲き種をつけ枯れる。 多年草：同じ株から枯れずに何年も続けて花を咲かせる。

ようこそ♪ 宇久井ビジターセンターへ♪  
園地内を散歩して秋を感じてみませんか？ 蚊が多いので虫よけ対策を忘れずに！

※ごみは持ち帰りましょう！  
※畑に無断で入らないようにしましょう！  
※植物や生き物を大切にしましょう！

宇久井ビジターセンター  
2022年10月前半号



# 吉野熊野国立公園 宇久井半島

秋版

フェリーターミナル方面  
通行できません

## ＜散策時間の目安＞

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約15分)  
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約25分)  
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター周回コース (一周約40分)  
① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m
- ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)  
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)  
① → ⑦ → ⑨ 約1200m



至 R42

## 自然観察の森

## 上野展望台

防空監視哨

マルバウツギ  
オガタマノキ  
蛭子神社跡地

マテバシイ  
ウバメガシ  
ヤマモモ  
ヤマモモ ハラシダ  
ヒサカキ  
モチノキ  
ヤマモモ  
ハゼノキ (メジロがよく食べに来ます)

## 千尋の浜

(上地の浜)

メジロ  
キシバト  
ヒヨドリ  
ウグイス

南紀勝浦  
休暇村

## 外の取

## 松尾展望広場



## 赤灯台



タイミンタチバナ

スタジイ

●ヤブニッケイ

カンコノキ



灯台まであと4分

ネズミモチ

ヒメユズリハ

モチノキ

モチノキ

モチツツジ

木のすき間から浜が見えます。



オオキンカメムシ

## 地玉(じこく)の浜

ハマオモト  
ハマナデシコ  
ハマゴウ  
ハマナタマメ  
トベラ



## 凡例

- 駐車場
- あすまや
- 案内板
- 展望地
- 水道
- お手洗い
- 自動販売機
- 車道
- 舗装路
- 林内の遊歩道
- 階段